

【取組内容①】 探究的な学びを通して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の記録を残すデジタル・ポートフォリオの実践

授業実践例(3年(総合):三輪野江小学校探検隊～三輪野江小の秘密を見つけよう!～)

単元の目標

自分の興味・関心を持った事柄に対し、一人一人が探究心を持って活動に取り組み、情報活用能力及び思考力・表現力を身に付ける

課題の設定・課題の発見

情報の収集

情報の整理・分析

まとめ・提案方法・表現

児童が身に付ける技能



- ・Googleスライドの活用
- ・classroomの活用
- ・インターネット検索の方法
- ・Googleドライブの活用

学習の流れ

毎日通う学校の謎について、自分が普段疑問に思っていることなどをGoogleスライドに記入し、蓄積していく。その記録したスライドをもとに自分の考えや今後の活動について整理していく。児童のスライドは教員がクラスルームに提出させることで、いつでも進行度合を確認、共有できるようにしておく。

児童が身に付ける技能



- ・写真、動画の撮影方法
- ・ドキュメントを利用したインタビュー原稿作成
- ・得た情報のまとめ方

学習の流れ

自分が興味を持った事柄について、学校職員へのインタビューや写真・動画撮影など、取材を通して得た情報を、Googleスライドにまとめていく。今後の情報整理や分析に向け、日付や題名を付けて情報をいつでも引き出せるようにしておく。

①PCで検索

- ④写真・動画の撮影
- ②学校の資料を探す

③詳しい人へのインタビュー

- ①PCで検索する。
- ②学校内にある資料の検索。
- ③インタビューしたい人を決める。
- ④インタビューの原稿作成。
- ⑤インタビューする人への連絡。(事前時教師が打ち合わせ後に子供に連絡させる)
- ⑥撮影許可を必ず取る。

①PBL学習の進め方

- ④今後のプラン作成
- ②三輪野江小の謎(?)を追え!

③課題別に班分け

- ①自分で課題を見つけ、調べたいことを追求する。
 - ②校内から「？」を発見する。
 - ③自分が調べたい内容ごとにグループ分けをする。
 - ④今後のプランを作成する。
- ※適宜、教員が支援する。

【取組内容①】 探究的な学びを通して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の記録を残すデジタル・ポートフォリオの実践」

授業実践例(3年(総合):三輪野江小学校探検隊～三輪野江小の秘密を見つけよう!～)

単元の目標

自分の興味・関心を持った事柄に対し、一人一人が探究心を持って活動に取り組み、情報活用能力及び思考力・表現力を身に付ける。

課題の設定・課題の発見

情報の収集

情報の整理・分析

まとめ・提案方法・表現

児童が身に付ける技能

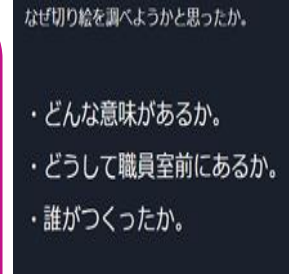


- ・Googleドライブ内のデータの共有方法
- ・写真、動画の編集方法
- ・Googleスライドのまとめ方
- ・jamboardを活用した話し合いの仕方

学習の流れ

収集した情報をGoogleスライドにまとめ、後の情報発信に向けて自分が説明しやすいように整理、分析を行う。自分がまとめた内容をグループで共有し、意見交換を行い、自分の発表内容の推敲や表現方法の見直しを行う。

児童が身に付ける技能



- ・Googleサイトの編集方法
- ・振り返りのためのスプレッドシートの活用
- ・二次元コード作成
- ・Googleドライブ内のデータ保存

学習の流れ

グループで確認し、修正した内容をGoogleサイトにまとめ、発信できるよう準備を行う。自分で編集したGoogleサイトをもとに、地域の方や同中学校区の小学校や中学校と交流を通して情報発信を行う。

①得た情報の共有

④情報の編集作業

②どんな形にまとめるのか相談

③どんな内容を入れるのか話し合いをして決める

- ①得た情報をグループで共有する。
- ②どんな形で発信するのか話し合いで決める。
- ③得た情報から発表に使用したい内容を決める。
- ④グループで決めたまとめ方の発表形態の作成を行う。

①作成した資料を誰に見せるのか相談

④単元の振り返り

②どんな方法で資料を届けるのか話し合う

③作成した資料を届ける

- ①作成した資料を誰に見せたいのか相談をする。
- ②どのように資料を公開するのか話し合う!
- ③実際に資料を公開する。
- ④単元の振り返りを行う。(振り返りの仕方も自分たちで考える)

【取組内容①】教科における自らのわかったこと、できたことを明確にする個別最適化の実践

授業実践例(5年(体育):跳び箱運動(頭はね跳び)における自分の分析カードを作ろう!)

単元の目標

自分の技と他者の技を見比べ、コツやポイントを共有しながら、自分が目指す理想の動きに向かい、自己調整を行いながら学びを進めることができるようにする。

課題の設定・課題の発見

情報の収集

情報の整理・分析

まとめ・提案方法・表現

前時の演技から自分の課題の確認を行う

本時で自分の演技を動画で撮影し、蓄積する

児童が身に付ける技能

- ・Googleスライドの活用
- ・三輪野江小オリジナルアプリの活用
- ・Googleドライブの活用



学習の流れ

はじめに、教師から目指す動きの動画や写真を提示し、目指すゴール像をイメージさせる。試しの運動で記録した自分の姿と目指すゴール像を比較し、現状の自分の課題を発見し、活動するめあてを決める。自分の活動のめあてをGoogleスライドにメモしておき、感じたことや見つけたコツなどを書き込めるようにしておく。自分の演技は三輪野江小オリジナルアプリを使用し、いつでも理想の動きと自分の動きを見比べられるようにしておく。

児童が身に付ける技能

- ・カメラ、動画のファイル保存
- ・Googleドライブへのデータ移行方法
- ・音声入力機能の活用
- ・スロー再生機能の活用



学習の流れ

ペア活動やグループ活動を通し、パートナーやチームメイト同士で演技を撮影し、客観的に動きを確認することで、児童自身の課題を明確化し、自己調整につなげる素地づくりを行う。撮影した映像は、デジタルポートフォリオとして学習カードにはりつけ、その日の振り返りに使用したり、前時の振り返りの際にいつでも見返せるようにしておくことで、課題意識をもてるようにする。

【取組内容①】教科における自らのわかったこと、できたことを明確にする個別最適化の実践

授業実践例(5年(体育):跳び箱運動(頭はね跳び)における自分の分析カードを作ろう!)

単元の目標

自分の技と他者の技を見比べ、コツやポイントを共有しながら、自分が目指す理想の動きに向かい、自己調整を行いながら学びを進めることができるようにする。

課題の設定・課題の発見

情報の収集

情報の整理・分析

まとめ・提案方法・表現

自分の演技を動画や写真で分析を行い、次時に生かす

どんな風に表現するのかそれぞれの児童が決める

児童が身に付ける技能

- ・キャプチャ機能の活用
- ・技能ポイントカードへの接続方法と共有方法
- ・Googleスライドの情報のまとめ方



学習の流れ

自分の演技を蓄積し、いつでも見返せるようにしておくことで、授業での活動中や授業時間外でも自分の課題を振り返ることができ、次時の授業の課題意識の明確化を図る。
また、Googleスライドに自分が感じたことや見つけたコツをメモ書きとして残した内容を学級内で共有することで、技のポイントやコツについて共通認識することができるようにする。

児童が身に付ける技能

- ・写真、動画の編集方法
- ・振り返りのためのスプレッドシートの活用
- ・Googleドライブへのデータ移行と保存方法



学習の流れ

自分や友達の演技を改善・修正していく中で見つけたポイントやコツを活かし、単元終盤で他者に対し表現していく。
技の組み合わせ方や構成など、今の自分ができる技を使って美しい表現ができるよう、自己調整を行いながら、演技を行い、その演技の写真や動画を自分なりに解説しながらまとめることで、思考力や判断力の向上を図る。